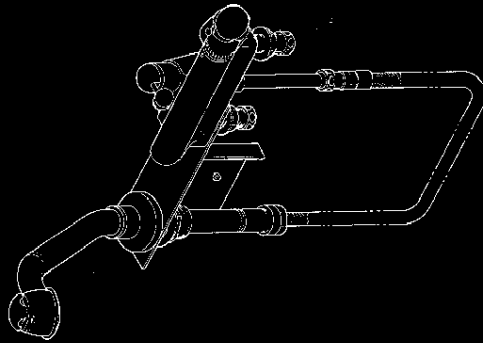


洗面器用洗髪機能付
サーモスタット混合栓

TOTO

ご愛用のしおり

■このたびは、TOTO洗髪機能付サーモスタット混合栓をお求めいただきました。まことにありがとうございます。このしおりをよくお読みのうえ、正しくお使いください。

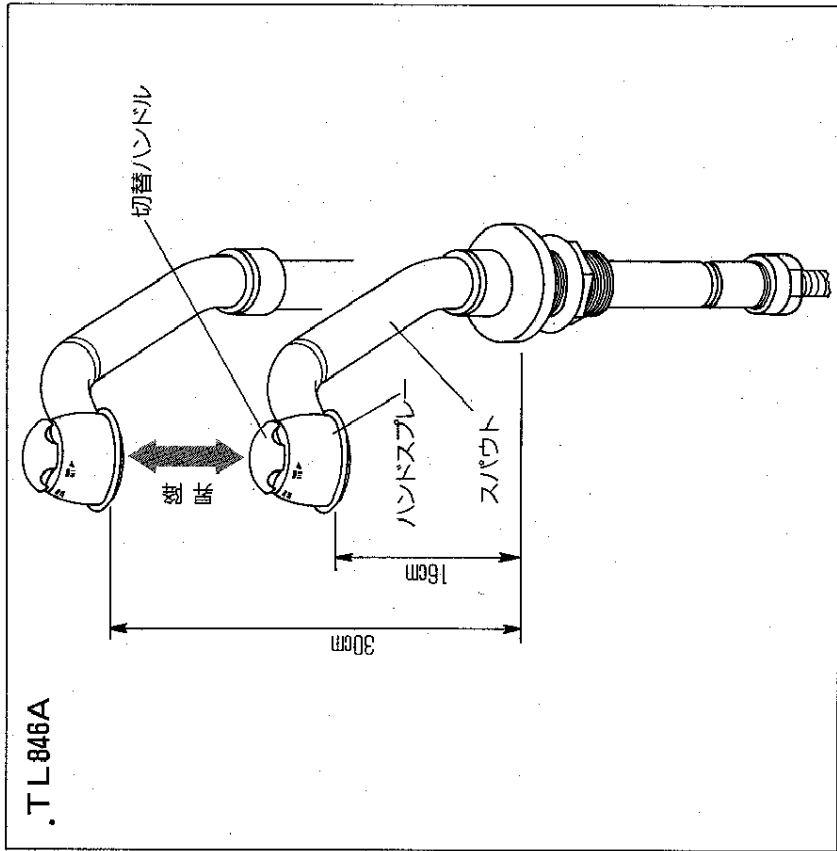


もくじ

特長・各部のなまえ	1～2
つかいかた	3～5
使用上の注意	5～6
温度調節のしかた	7
手入れのしかた	8～9
故障したときは	9

特長・各部のなまえ

1. スパウトは昇降式
洗顔時と洗髪時でスパウトの高さが変えられるよう、スパウト部は昇降式となっています。
2. 吐水の切替え
ハンドスプレーは切替ハンドルにより、整流吐水とシャワー吐水に切替えることができます。
3. ハンドスプレーは引出し可能
ハンドスプレーは固定して両手で洗顔・洗髪をしたり、引き出してうなじを洗うことのできる兼用タイプです。



4. お湯の温度を自動調節

混合水の温度を一定に自動調節しますので、使用中に給水・給湯圧力が変わっても、吐水温度はほとんど変化しません。

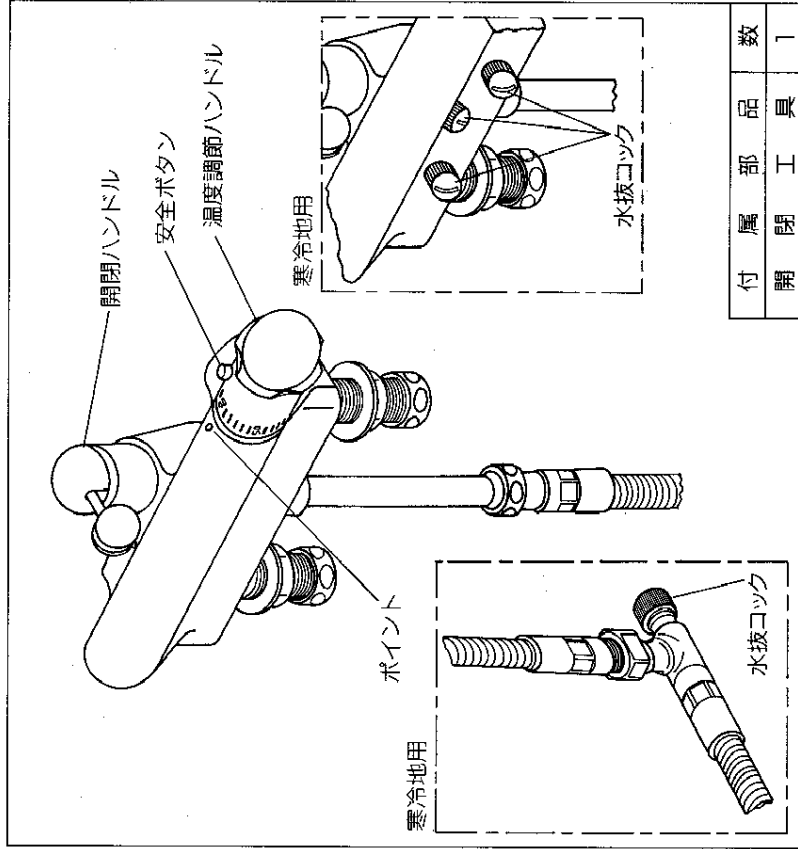
5. 操作は簡単/安心・安全設計

温度調節ハンドルの操作ひとつで、お好みの温度に変えられます。また、安全ボタン付ですので誤って熱湯を出すこともありません。

6. 調整やお手入れにもちょっとした気くばりを

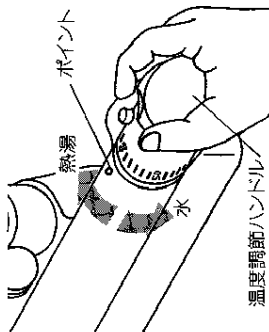
配管中の砂やごみなどが機能部に入らないよう、ストレーナを設けています。
7. 寒い地域でも安心してご使用いただけます。

寒冷地用は器具内の水抜きができる水抜コックを設けています。



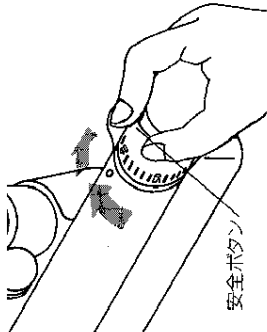
付属部品	数量
開閉工具	1

つかいかた



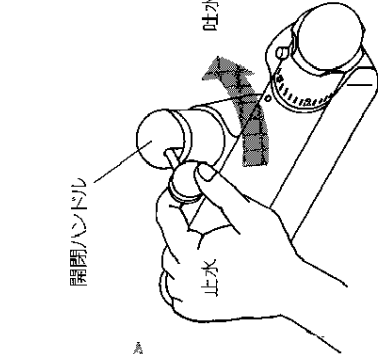
温度調節

温度調節ハンドルを回してお好みの湯温をポイントに合わせてください。ダイヤルの数字は湯温を示す目安としてください。



安全ボタン

誤って熱湯を出さないように安全ボタンがついています。温度調節ハンドルは目盛"40"付近でロックされまのでこれより高温で吐水したいときは、安全ボタンを押して回してください。なお、安全ボタンを押して使用した後は、ハンドルを必ず目盛"40"以下に戻しておいてください。



吐水

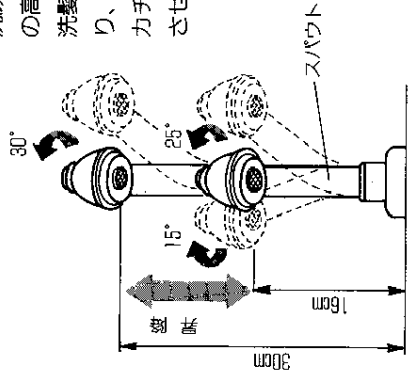
止水

開閉ハンドルを右方向へ回すと吐水します。

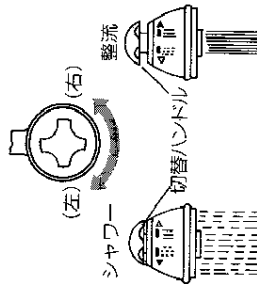
お湯を止めたいときは開閉ハンドルを左方向へ回しに回してください。

スパウトの 高さ変更

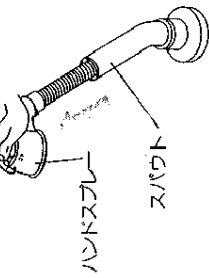
洗顔時と洗髪時でスパウトの高さを変えられます。洗髪時は、スパウト部を握り、図に示す回転範囲内でカチッと音がするまで上下させてください。



吐水の 切替え



切替ハンドルを右方向へ回せば、左方向へ回すと整流に、左方向へ回せばシャワーに切り替わります。



ハンドスプレーは必要に応じてスパウトより引き出したり、スパウトに固定したままでもご使用できます。

ハンドスプレー

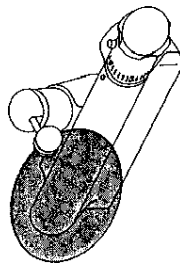
- ① 水抜きコックを閉じ、スパウトを解く。
- ② 凍結防止のため、水抜きコックを閉じ、スパウトを解く。
- ③ 凍結防止のため、水抜きコックを閉じ、スパウトを解く。
- ④ 凍結防止のため、水抜きコックを閉じ、スパウトを解く。
- ⑤ 凍結防止のため、水抜きコックを閉じ、スパウトを解く。
- ⑥ 凍結防止のため、水抜きコックを閉じ、スパウトを解く。
- ⑦ 凍結防止のため、水抜きコックを閉じ、スパウトを解く。
- ⑧ 凍結防止のため、水抜きコックを閉じ、スパウトを解く。
- ⑨ 凍結防止のため、水抜きコックを閉じ、スパウトを解く。
- ⑩ 凍結防止のため、水抜きコックを閉じ、スパウトを解く。

寒冷地用の水抜き方法

凍結のおそれがある場合は水抜き栓の操作とあわせて、左図の番号順に操作し器具内の水抜きを行ってください。

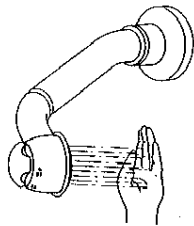
使用上の注意

熱湯を使用しますので、やけどなどの事故がないよう、必ず次の注意事項を守ってください。



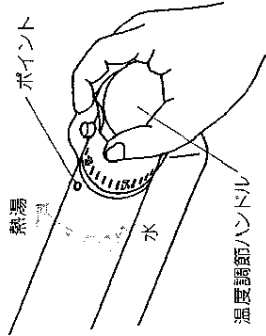
やけどに注意

器具の左側は熱湯で高温になるため金属の表面に直接ふれないでください。また高温で吐水させたのちはしばらく水を出し、残湯を流しておいてください。



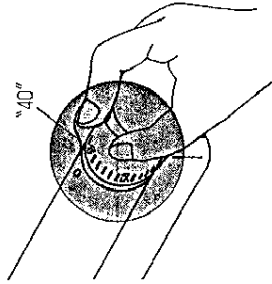
湯温を確かめる

シャワーを使用するときは、いったん手で湯温を確かめてください。



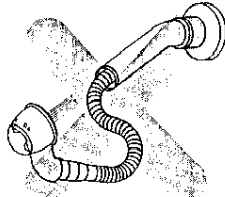
温度調節ハンドルはゆっくりと

温度調節ハンドルを急に回すと温度が上がり過ぎたり下がりが過ぎることがあります。ハンドルはゆっくり回してください。



温度調節ハンドルは40°以下に

熱湯(40°以上)を使用するときには、次に使用するときいきなり熱湯を浴びないため、必ず温度調節ハンドルを40°以下に戻しておいてください。



器具に水をかけないよう

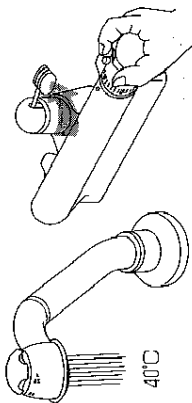
スパウトやホースに水をかけると水受けトレイから水があふれ、洗面器の下を濡らすことがありますのでご注意ください。

給湯機がガス瞬間湯沸器の場合

- 開閉ハンドルは全開でご使用ください。
- 湯沸器の温度調節つまみを「高」の位置にして、能力切替つまみは季節に応じた位置にセットしてください。
- 適温が得られないときは、湯沸器の能力切替つまみで調節してください。

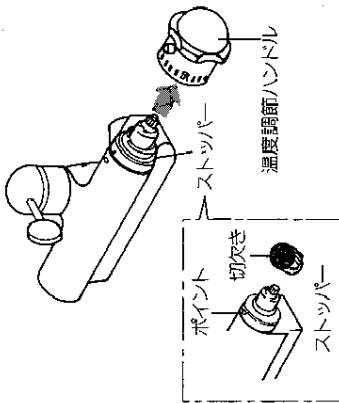
温度調節のしかた

- ダイヤルどおりのお湯が出なくなったら場合は、次の要領で温度調節をしてください。
- 調節する前に次の点を確認してください。
 - 止水栓が全開になっていること。
 - ストレーナのごみづまりがないこと。
 - 十分な温度(使用する温度より10℃以上)のお湯がきていること。



1

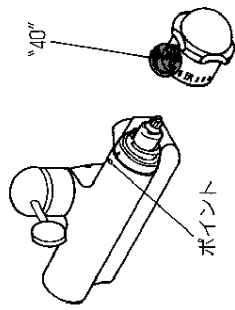
開閉ハンドルを開き、温度調節ハンドルのダイヤル目盛に關係なく40℃のお湯が出る位置まで温度調節ハンドルを回してください。



2

温度調節ハンドルが回らないように注意して温度調節ハンドルを引抜いてください。

- 注意
- 温度調節ハンドルを抜き出すとき、ストッパーがはずれたらポイントに切欠きを合わせてはめてください。

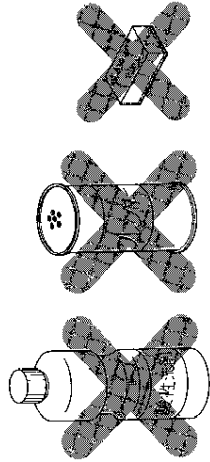


3

ダイヤルの“40”の文字をポイントに合わせて温度調節ハンドルをはめてください。このとき温度調節ハンドルを、本体に確実に押し込んでください。

手入れのしかた

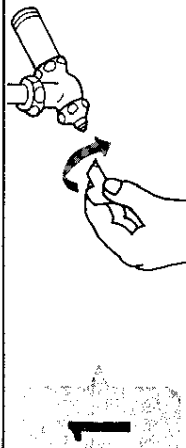
いつまでも美しさを保つためにふだんは柔らかかな布でふき、めっさされたところはときどきミネシン油やカーワックスなどをこませた布でふいてください。ただし、樹脂部(ハンドスプレーなど)に付着すると光沢を失いますので、付着しないよう十分注意してください。



クレンザー・みがき粉などや粗い粒子を含む洗剤およびナイロンたわしなどはめっさを傷つけますので使用しないでください。また酸性洗剤はめっさを傷めますので使用しないでください。まぢがって使用したときはすぐに水洗いしてください。

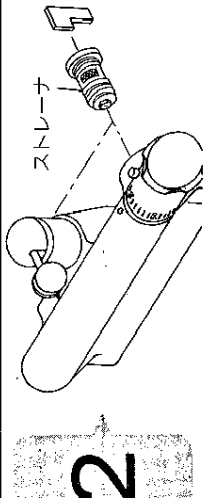
カラ―塗装品の場合は、特別な手入れ方法となりますので、同梱の取扱説明書をご覧ください。

ストレーナがつまると吐水流量が少なくなったり、水又は熱湯が出なくなると十分な機能が發揮されなくなります。ときどきストレーナを掃除してください。



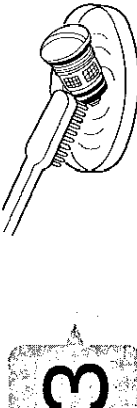
1

付属の開閉工具で湯側・水側の止水栓を閉じてください。



2

付属の開閉工具でストレーナをゆるめて取出してください。
注)カラ―塗装品は表面が傷付きやすいので、必ず同梱の開閉工具をご使用ください。



3

ストレーナの網目につまったごみをブラシなどで取除いてください。

スパウトやホースに水がかかると、ホースを伝って水が水受けトレイにたまるこ
とがあります。

定期的に水受けトレイの水位を確認し、必要に応じて排水をしてください。

故障したときは

故障したときの修理はお取付工事店にご依頼ください。
なおご不明な点がございましたら最寄りのTOTO事業所にお問い合わせください。

修理を依頼される前に	
現 象	お調べいただくところ
■吐水量 が少ない	<ul style="list-style-type: none">● 止水栓は全開にされていますか。● ストレーナにごみはたまっていませんか。
■高温しか出ない ■低温しか出ない	<ul style="list-style-type: none">● 止水栓は全開されていますか。● ストレーナにごみはたまっていませんか。● 温度調節は適当ですか。
■ダイヤルどおり のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none">● 止水栓は全開されていますか。● ストレーナにごみはたまっていませんか。● 温度調節は適当ですか。

※温度調節の方法は7ページ、ストレーナの掃除は8ページを参照ください。